

自然に The Internet of Everything

目的

IPv6 ネットワーク アドレスの必要性を説明する。

これはアプリケーション ベースの課題です。受講者は、The Internet of Everything のサブネット、ユニキャスト、およびマルチキャストが日常生活でどのように使用され、データ通信に影響を与えるかを示す計画を作成します。

背景/シナリオ

(注:この課題は個人、またはクラス内の少人数または大勢のグループで取り組むことができます。)

この章では、中小企業をグループ内のネットワークに接続する方法について説明しました。The Internet of Everything については、この章の冒頭のモデリング課題で紹介しました。

この課題では、次のいずれかを選択し、

- オンライン バンキング
- ワールド ニュース
- 天気予報/気候
- 交通状況

選択した分野にふさわしい IPv6 アドレス計画を考案します。このアドレス計画には、次の点に対する計画を含める必要があります。

- サブネット化
- ユニキャスト
- マルチキャスト

クラスまたは学習コミュニティと共有するために、アドレス計画のコピーを残してください。次のことを説明できるように準備してください。

- サブネット化、ユニキャスト、およびマルチキャストをどのように組み込むことができるか
- このアドレス計画をどこで使用するか
- この計画を使用すると、中小企業にどのような影響があるか

実習に必要なリソースや機器

- 紙、ペンか鉛筆、またはタブレット
- Packet Tracer(ネットワークの物理的な見え方を表示する場合)
- クラスで共有するように指示した、IPv6 アドレスによる最終的なネットワークトポロジのハード コピーまたはソフト コピー。

復習

1. このネットワーク モデルの設計で最も困難な部分はどこでしたか。答えを説明してください。
